

中国自然歩道 宍道湖・斐川・雲南コース

# 宍道湖西岸モデルコース

しまねけんりつせいしょうねんいえ 約17.5km 道の駅湯の川  
島根県立青少年の家 ← 徒歩約270分



湖遊館前の宍道湖西岸

- コースの概要**
- 中国自然歩道 宍道湖・斐川・雲南コース
  - 宍道湖・斐川・雲南コースは、一畑薬師から、宍道湖西岸、荒神谷遺跡、加茂岩倉遺跡、三刀屋・木次を通り、雲南市湯村温泉に至る延長約66kmのコースです。
  - 中国自然歩道 宍道湖西岸モデルコース

宍道湖西岸モデルコースは、宍道湖の西に位置する斐川平野を縦断するコースです。宍道湖はラムサール条約登録湿地であり、宍道湖に注ぐ斐伊川河口には多くの野鳥が飛来し、バードウォッチングも盛んに行われています。また斐川平野には、強い季節風を防ぐために、家屋の北と西を生垣状に巡らせた築地松を有する家屋が点在し、この地方独特の風景を見せています。

**注意事項**

自然歩道を歩くときはマナーを守り、安全第一で利用してください

- あらかじめ距離、時間、交通機関などを調べ、余裕のあるスケジュールを立てましょう。
- 通行止区間やマムシの危険がないか等、観光案内所で最新情報を確認しましょう。
- 天気予報や雲の動きに注意し、天候が悪いときは歩行を控えましょう。
- 路上に転石や枯枝が見られる場所などでは、立ち止まらず、落石・落枝に注意して通行しましょう。
- 崖崩れや倒木で通行が難しいときは、無理せず来た道を引返し、次に歩く人のために、観光案内所に状況をお知らせください。
- タバコやコンロの使用は、山火事の危険がありますので、十分気をつけてください。
- 動植物を傷つけないようにしましょう。
- ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- 車道区間は、中国自然歩道の標識があまり整備されていないので、お手持ちの地図や道路標識等でルートをご確認ください。
- 中国自然歩道以外のトレッキングルートの最新情報や留意点は、観光案内所にご確認ください。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1の地勢図及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平20業複、第856号)  
このパンフレットを複製又は転載する場合は国土地理院長の承認が必要になる。

**問い合わせ先**  
島根県 自然環境課  
〒690-8501 松江市殿町1番地  
TEL 0852-22-6172 FAX 0852-26-2142  
URL: <http://www.pref.shimane.lg.jp/shizenkankyo/>  
E-mail: [shizenkankyo@pref.shimane.lg.jp](mailto:shizenkankyo@pref.shimane.lg.jp)

印刷用の紙にリサイクルできます



**公共交通機関による**

出雲縁結び空港～JR松江駅(連絡バス約30分)  
一畑電鉄松江しんじ湖温泉駅～一畑口駅(電車で約30分)  
出雲縁結び空港～JR出雲市駅(連絡バス約25分)  
一畑電鉄出雲市駅～雲州平田駅(電車で約20分)～一畑口駅(電車で約10分)  
平田バスターミナル～一畑口駅バス停(平田市生活バス鹿園寺線約30分)  
平田バスターミナル～島村下バス停(平田市生活バス島村線約15分)  
JR松江駅～JR荘原駅(JR約25分)  
JR出雲市駅～JR荘原駅(JR約15分)

**自家用車による** <冬季は冬用タイヤが必要となることがありますので注意してください>

松江～国道431号～島根県立青少年の家(サンレイク)  
山陰道(宍道IC)～県道23号線(斐川一畑大社線)～国道431号～サンレイク  
山陰道(宍道IC)～国道9号～道の駅湯の川  
山陰道(斐川IC)～県道183号線(斐川上島線)～国道9号～道の駅湯の川

<p><b>バス会社等の連絡先</b></p> <p>【出雲空港連絡バス】 ☎0852-22-3681 松江一畑交通 (HP有)</p> <p>☎0853-21-1144 出雲一畑交通 (HP有)</p> <p>【出雲市内のバス】 ☎0853-62-3015 平田生活バス (HP有)</p> <p>☎0852-20-5205 一畑バス (HP有)</p> <p>【電車】 ☎0853-62-3383 一畑電車株式会社 (HP有)</p>	<p><b>タクシー会社の連絡先</b></p> <p>出雲市内、斐川町内に数社あります。次の案内所へお尋ねください。</p> <p>【出雲観光協会平田支所】 ☎0853-63-0893 【斐川町観光協会】(HP有) ☎0853-72-5270</p>
<p><b>レンタカー会社の連絡先</b></p> <p>出雲空港周辺、出雲市内に数社あります。次の案内所へお尋ねください。</p> <p>【出雲観光協会】(HP有) ☎0853-53-2112 【斐川町観光協会】 ☎0853-72-5270</p>	

**便利情報**

■このコースや周辺の観光情報、宿泊情報については、次へお問い合わせください。

- ・出雲観光協会平田支所 ☎0853-63-0893
- ・斐川町観光協会 ☎0853-72-5270
- ・出雲観光協会 ☎0853-53-2112
- ・湖遊館 ☎0853-62-5600
- ・宍道湖自然館ゴビウス ☎0853-63-7100
- ・道の駅湯の川 ☎0853-73-9327



# 宍道湖の不思議をたくさん知ろう 宍道湖ネイチャーランド



宍道湖・中海や島根の河川などに生息する生きものを展示する水族館。愛嬌のあるハゼ類、溪流の王様ゴギなど、島根の汽水・淡水域に生息するさまざまな生きものを紹介している。ダイビング気分が味わえるヘルメット型水槽や生きものにふれることのできるタッチプールなども人気。夏と冬の年2回特別展も開催。



ラムサール条約に登録され、多くの水鳥が集う宍道湖の湖岸にあるビオトープ公園。鳥のさえずりを聞きながらの散歩するなど自然を体感できるほか、園内の野鳥観察舎では一年中バードウォッチングを楽しむことができる。



湖沼面積が全国で7番目に広い宍道湖は、平成17年11月、ラムサール条約に登録された。ラムサール条約の正式名称は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」であるが、現在は水鳥だけでなく魚介類をはじめ湿地の持つ幅広い機能を保全するための条約となっている。

ラムサール条約では湿地の持続的な利用(ワイズ・ユース)を推進しており、宍道湖のシジミ漁はワイズ・ユースの良い例である。

汽水湖である宍道湖には、コハクチョウをはじめ、マガン、カモ類など数万羽の鳥が飛来し、斐伊川河口は良好なバードウォッチングの場として知られている。

